

エコノバの実用性

身の回りにある資源をリユースするために大学にエコノバを置くという目標で取り組みました。

エコノバとは？

資源のリサイクル・・・回り続けるリサイクル、質の高いリサイクル
地域の交流活性化...資源を出しに来た際に、コーヒーなど地域の方々と交流を図る。

主な回収品目



ノエビアスタジアムの入り口付近にあったエコノバ

同じものに代わるものがあれば、トイレットペーパーなどに代わるものもあります。この回収品目以外にもヤクルトの回収、カイロの回収もあります。

エコノバの特徴的な活用事例

- ・服のリユースコーナーがある・・・服以外にもおもちゃや本の貸し出しがある。
- ・駄菓子コーナーがあるエコノバ・・・ある場所は限るが大学から最も近いエコノバを置いている地域福祉センターにはあった。
- ・放課後に子供たちが居場所としている・・・宿題をしに来ている児童がいた。(ノエビア)
- ・工作をしている児童～高齢者・・・ペットボトル、ペットボトルのキャップで作っている作品がありました。



エコノバを全国的に広めるにはどうすればよいか？

まずは大学にエコノバを3か所設置する。生徒向け、地域の方々向け。主にこの2つを中心にして考えた。特典を用意する。インスタグラムのストーリーにあげていただく。このように連鎖させていき、若い人～高齢者の方もエコノバの存在について気付いていただくことが私たちは可能だと考えました。最終のゴールはエコノバの存在が身近になり、リユースをすることが増えていくことです。